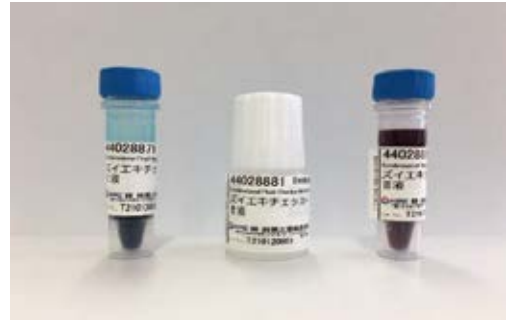


髄液細胞数測定用染色液 ズイエキチェッカーハヤシ

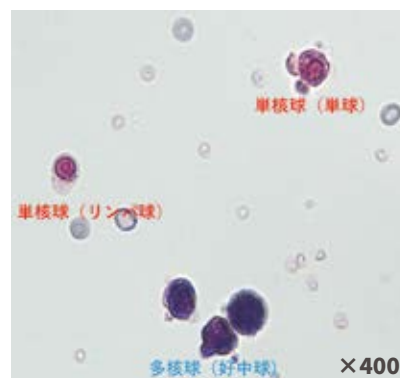
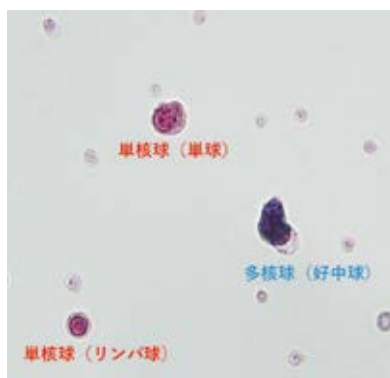
見やすくなった髄液検査

髄液検査は早急な治療を必要とする髄膜炎の診断や治療経過の観察のために欠かすことのできない重要な検査法です。ズイエキチェッカーハヤシはフックスローゼンタール計算盤内で単核球を赤色に、多核球を藍色に1分間で染め分けることができます。



特長

- 単核球を赤色に多核球を藍色に染め分けることができるため、単核球多核球鑑別を容易にします。
- フックスローゼンタール計算盤を利用したサムソン染色法と同じ染色手順、および希釈倍率です。
- 染色操作は1分間で単核球および多核球を染め分け、フックスローゼンタール計算盤内で算定することができます。
- 血液標本のような塗沫標本を作製する必要がありません。



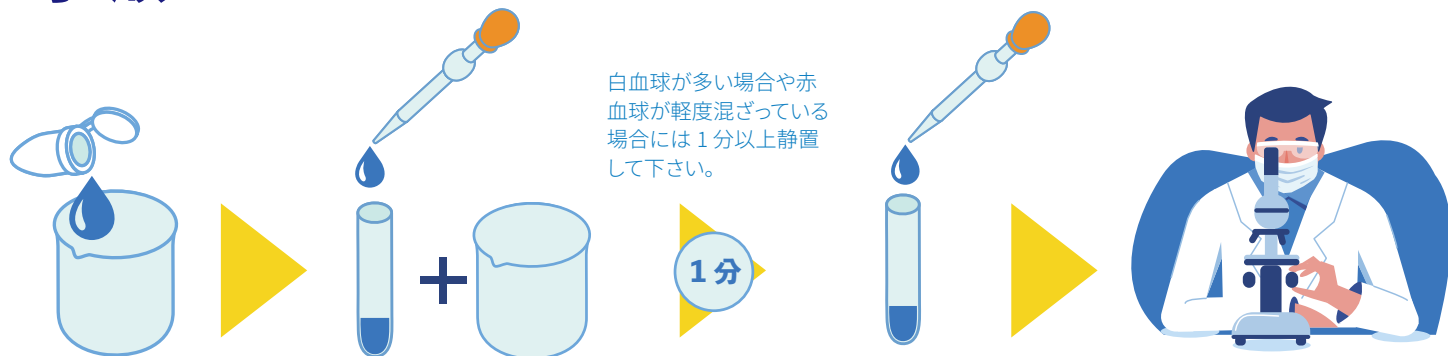
写真提供：池亀彰茂先生

用途

髄液中白血球の単核球および多核球算定

- ・ 髄液中腫瘍細胞におけるペルオキシダーゼの判定（急性白血病細胞浸潤、リンパ腫細胞浸潤など）
- ・ 回腸導管尿に出現する回腸、結腸由来の円柱上皮細胞と白血球の鑑別
- ・ 尿沈渣中の上皮円柱および白血球円柱の鑑別

手順



白血球が多い場合や赤血球が軽度混ざっている場合には1分以上静置して下さい。

1分

① 反応液の調製

I液の蓋を開けてII液を1滴滴下したものを反応液とする。

② 反応液の添加

①で用意した反応液 10 μ Lを髄液 180 μ Lへ添加、緩やかに混和する。

③ 計算盤注入/静置

1分間反応させた後、III液を10 μ L添加し、適量をフックスローゼンタール計算盤へ注入。

④ 鏡検

顕微鏡倍率 200倍で、細胞をカウントする。(単核球赤色/多核球藍色)

- ※ 検査の前に尿沈査等に含まれる好中球が藍色に染まることを確認してください。
- ※ 赤血球を多く認める赤色髄液では髄液を生理食塩水で希釈して染色してください。
- ※ 染色結果と核形態像を併せて評価する必要がある場合があります。

YouTubeで
使用方法を公開中



ズイエキチェッカーハヤシ

品番	44031430	希望納入価格	4,900円 (税抜)		
包装単位	I液 200 μ L × 10本 II液 3mL × 1本 III液 1mL × 1本	保管温度	2 ~ 10°C	有効期限	1年間
品番	44031440	希望納入価格	5,900円 (税抜)		
包装単位	I液 200 μ L × 30本 II液 3mL × 1本 III液 1mL × 1本	保管温度	2 ~ 10°C	有効期限	1年間

ズイエキチェッカーハヤシは香川県立保健医療大学 池亀彰茂准教授と共同で開発された画期的な細胞染色液です。

お問い合わせ

HPC 林 純薬工業株式会社

本社・大阪営業所

〒540-0037 大阪市中央区内平野町3丁目2番12号
TEL: 06-6910-7338 FAX: 06-6910-7340

東京営業所

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-6-7 (光洋ビル1F)
TEL: 03-3241-6293 FAX: 03-3241-6235

九州営業所

〒849-0305 佐賀県小城市牛津町上砥川1641-17
TEL: 0952-51-5777 FAX: 0952-51-5778

試薬ダイレクト【オンライン試薬購入サイト】
<https://direct.hpc-j.co.jp/>

本紙記載の製品構成は2023年8月現在のものです。
諸般の事情により予告なく変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。